STANDARD

2023年7月14日

各位

会 社 名 株式会社ユニバーサルエンターテインメント 代表者名 代表取締役社長兼CEO兼CIO 富士本 淳 (東証スタンダード・コード 6425) 問合せ先 経営企画室 佐藤 暢樹

問合せ先 経営企画室 佐藤 暢樹 (https://www.universal-777.com/contact/)

2023年12月期第2四半期連結決算速報値及び 剰余金の配当(中間配当)に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2023 年 12 月期第 2 四半期連結決算速報値が報告され、2023 年 6 月 30 日を基準日とする剰余金の中間配当を行うことを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、当社は会社法第 454 条第 5 項に基づき、剰余金の配当(中間配当)を取締役会の決議によって行うことができる旨を定款に定めております。

記

1. 剰余金の配当(中間配当)

	決定額	直近の配当予想 (2023 年 5 月 12 日公表)	前期実績 (2022 年 12 月期中間配当)
基準日	2023年6月30日	同左	2022年6月30日
1株あたり配当金	40円00銭	_	0円00銭
配当金総額	3,099 百万円	_	_
効力発生日	2023年9月29日	_	_
配当原資	利益剰余金	_	_

2. 理由

当社は、株主に対する利益還元を最重要経営課題の一つとして取り組んでおり、企業価値の向上と持続的な成長を図るため、資本効率の向上と健全な財務体質を確保することを基本とした資本政策のもと、配当につきましても、安定的かつ継続的に業績に見合った成果の配当を行うことを基本方針としております。

3 年以上に亘り世界的に流行した新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の終息が見え、遊技機事業においては、6.5 号機ならびにスマートパチスロの導入によりパチスロ市場が急速に活性化、需要拡大しております。また、統合型リゾート(IR)事業においては、フィリピン経済の復調と共に、COVID-19前(2019年12月期)を上回る好業績となっており、2023年3月23日に公表しました当社2023年12月期通期連結業績予想数値を上回るペースで、当社の企業業績が急速に回復しております。

また、同日公表のオカダ・マニラを運営する TIGER RESORT, LEISURE AND ENTERTAINMENT, INC. と当社持分法適用会社である EAGLE I LANDHOLDINGS, INC. との土地リース契約の一部解除についても計画通り実行したことから、2023 年 12 月期第 2 四半期累計の数値は以下のとおりになる見込みです。

●連結経営成績(累計)

(百万円)

	売 上 高	営業利益	経 常 利 益	親会社株主に帰属する 四半期純利益
2023 年 12 月期 第 2 四半期(速報値)	79,000	10,000	28,000	21,000
(ご参考) 前期第2四半期 実績(2022年12月期)	56,323	833	13,428	6,768

以上の業績推移を受け、当社の利益配分に関する基本方針に基づき、今後の業績動向や財務状況等 を総合的に勘案した結果、1株当たり40円の中間配当を決定いたしました。

なお、今後の業績予想につきましては、為替相場の影響等もあることから、2023 年 12 月通期業績予想数値の修正は行わず、当期の期末配当金についても未定としております。本件に関連して今後公表すべき事項が生じた場合には速やかにお知らせいたします。

(ご参考) 年間配当の内訳

(- > 3)				
	1 株当たり配当金(円)			
基準日	第2四半期末	期末	年間	
配当予想		未定	未定	
当期実績	40円00銭			
前期実績 (2022年12月期)	0円00銭	0円00銭	0円00銭	

(注)上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき算定したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により上記予想と異なる場合があります。(速報値は、監査前の数値です。)

以上